

明倫館だより

第51号
平成21年4月1日発行
発行人 井上晴雄
財団法人 南豫奨学会
南豫明倫館
〒184-8586
小金井市中町 4-18-26
TEL 042-383-9835(代)

親元を離れて、自立への第一歩を踏み出した諸兄。
「明倫」
ってなんだろう？
改めて、考えてみませんか。

前伊達宗禮・松本三郎理事長死去される



故 伊達 宗禮 理事長



故 松本 三郎 理事長



世界的混乱の時代に 気鋭六人が卒寮

卒寮生氏名(大学名・出身地)進路
一、将来の抱負 二、後輩への助言

二宮 佳久(専修大学・商学部、西予市明浜町)
愛媛銀行

一 一日でも早く一人前の社会人になり、愛媛銀行に必要な人材となります。そして、お世話になった寮へ恩返しをしていきたいです。

二 しっかりと「自分」を持って生きて下さい。大学の四年間は自分の幅を広げるチャンスです。今の時間一分一分を大切に。頑張れ！

山口 哲生(専修大学・経営学部、吉田町)
株式会社ローソン

一 一年先の経済状況も見通しがきかない社会の中で、自分の果たす役割をしっかりと考え、実行していける社会人になりたいと思います。

二 自分の信じた道を一步一步、歩いていって下さい。後輩の皆さんから学んだものも多かったですよ。よい寮生活を送って下さい。

上田 陽平(成蹊大学・理工学部、宇和島市)
成蹊大学大学院進学 理工学研究課

一 大学院でより専門的な部分を深く学び、将来的には技術職や研究職に就きたいと考えています。

二 学生らしく自分で考え、自分で行動し、いろいろな人と接し、沢山のことを学んで、楽しい大学生活を送ってほしいと思います。

中野 敏彦(明治大学・理工学部、宇和島市)
大王製紙株式会社

一 人の為に役に立てるような存在になりたいと思います。

二 愛媛とは違い、東京で学ぶことは多いと思います。色々な事を吸収して成長して下さい。

中山 慶太(東京理科大学・理学部、鬼北町)
愛媛銀行

一 地元の発展に貢献できる人間になりたいです。また子どもをたくさん作り、少子化に歯止めをかけ、子どもを寮に入れたいと思います。

二 みんなには、先輩を尊び、後輩を愛しむ、そんな人間になってほしいと思います。そして親への感謝の気持ちを忘れないで下さい。

松下 祐樹(中央大学・商学部、松山市)
留年

一 人と深く関わる仕事に就きたいです。将来は個人から法人まで幅広くコンサルタントできる金融のスペシャリストになります。

二 大学では様々な事を学べます。また今までの自分が通用しなくなる事もあります。必ず道は開けると信じ、自分を貫いて下さい。

平成20年度主要行事結果

平成20年

- 4月 1日 新入寮生25名入寮
- 13日 新入寮生懇親会開催
- 20日 平成20年度第1回常務理事会・新入寮生歓迎会開催
- 5月13日 伊達理事長お見舞い
- 20日 第1回寮室エアコン新設工事
- 26日 伊達理事長死去さる。
- 29日 伊達理事長通夜
- 30日 同告別式
- 6月 7日 監査役会・第2回常務理事会開催
- 9日 植木せん定
- 14日 平成20年度定例理事会・評議委員会
松本三郎氏理事長就任
- 24日 東京都公益事業制度改革説明会開催
- 7月 8日 消防検査実施
- 15日 伊達家新盆訪問
- 8月 4日 夏期休暇開始
- 16日 夏期休暇終了
- 10月10日 21年度入寮説明会開催・南予明倫館OB会開催(お別れ会)
- 11日 保護者懇談会・21年度奨学生候補者面接・高校長懇親会
- 11月18日 八幡屋正館長死去
- 23日 寮祭・第3回常務理事会・東京地区OB会開催(お別れ会)
- 12月 6日 第4回常務理事会開催
- 8~12日 松山地区入寮説明会・南予地区高校校内説明会

平成21年度

- 1月10日 平成20年度第2回定例理事会・評議委員会開催
- 21日 川崎宏評議員死去
- 2月15日 第4回常務理事会・歓送会開催
- 3月 5日 松本三郎理事長死去
- 10日 同告別式
- 13日 平成21年度入寮生面接選考
- 20日 寮室エアコン新設工事継続
- 4月 1日 平成21年度新入寮生14人入寮
- 12日 新入寮生懇親会
- 19日 平成21年度第1回常務理事会・新入寮生歓迎会
- 6月 6日 平成21年度定例理事会・評議委員会(予定)

平成20年度 下期自治委員会

▷寮長	泉 高士
▷副西棟	松本 慎吾
▷副東棟	森 裕一
▷会計	田中 吉典
▷整備	正木 辰典
	鈴木 孝和
▷風紀	織田 龍郎
▷広報	二宮 杜之介
▷企画	吉田 充慶

まず挨拶を徹底

自治委員長 泉 高士
専修大学(経営学部)三年

今期委員長を務めさせて頂く中で、私は当り前の事を当たり前に行えるような南豫明倫館にしていくという事を目標にしております。現在、明倫館の在寮生はとも伸が良く、毎日楽しく生活させて頂いて頂いています。しかし、その反面、寮生活において当たり前に行うべきことが出来ていない傾向がある気がします。一番に現れているのが「挨拶」です。

この傾向は、明倫館にとっても個人にとっても悪しき傾向です。そこで、先輩方、同期、後輩達と共に基本に返り、共に寮生活をしていく中で当たり前の事を当たり前に出来るようになっていきたいと思います。

「奨学金支援会」だより

前伊達理事長に続き、
松本三郎理事長死去さる

昨年五月二十六日に死去された伊達理事長に続き、本年三月五日には長く療養生活をされていた松本理事長が逝去されました。相次ぐ不幸に見舞われた本奨学会ではありますが、困難を乗り越え、残されたものが遺志を継ぎ運営にあたっていききたいと存じます。新理事長は来る六月六日開催予定の理事会にて選任される予定です。それまでは常務理事一同運営に専心してまいりますので、奨学支援会におきましても引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。平成二〇年度の募金結果と二十一年度の経過は左記の通りです。変わらぬご芳志厚く御礼申し上げます。

財団法人 南豫奨学会常務理事一同

(表1) 平成20年度支援会申込者数並びに募金結果 (平成21年3月31日現在)

	申込者数(人)	募金額(円)
理事・監事他	16	480,000
評議員	28	580,000
OB	33	630,000
南予OB会	1	53,000
東京OB会	1	116,000
現父兄	3	40,000
一般	20	215,000
法人	2	80,000
市町村	1	50,000
合計	105	2,244,000

*一般には元父兄含まず。

(表2) 平成21年度支援会申込者数並びに入金状況 (平成21年4月1日現在)

	申込者数(人)	募金額(円)
理事・監事他	8	260,000
評議員	14	280,000
OB	16	195,000
現父兄	1	10,000
一般	7	90,000
法人	1	20,000
市町村	0	0
合計	47	855,000

僕のトイレ掃除奮闘記

七月初旬、寮の掃除担当の人が退職されました。今まで、寮生が頻りに使用する食堂、風呂、トイレ等を綺麗に維持できていたのは、この方がいたからです。それから、寮のトイレがみるみるうちに汚れていき、夏場のトイレは快適に使用することができず、状態ではありませんでした。そんな中、理事会の方々と三、四年生との食事会にて、「トイレは僕が綺麗にしますよ」と口走ってしまった。翌日、目が覚め主事さんとの約束を守るためトイレへ行ってみた。そこには、雑誌有り！漫画有り！ゴミ有り！何でも有り！笑！という状況だった。一旦部屋に引き返し冷静に考えてみた「無理！！！」しかし、約束は約束、ましてや理事会の方や後輩の前で宣言した以上、僕は覚悟を決めた。

頭にタオルを巻き、トイレ大清掃を開始した。まず、ありとあらゆる壁の拭き掃除からスタート。やってみると、以外にホコリが多く予想以上に時間がかかってしまった。一時間後、清掃前から最大の難関であろうと思われた便器に立ち向かった。そこは、当分掃除をしていなかったため、汚れと臭いがなかなかのものだった。一つ目にとりかかった時、助っ人参上！一年生のM君でした。その子は「二宮さんがやっていると聞いたので手伝いに来ました」と言ってくれました。僕は「体が汚れるからやらなくていいよ」と言ったのですが、すでに、棒を持って洗ってくれていました。すくなく嬉しくて俄然やる気がでてきました。M君と何気ない話で盛り上がりながら掃除をしていたので、臭いも気にならなくなり、小便器もピカピカになりました。そして、少し休憩をしていると、またまた助っ人参上！三年生のI君でした。I君は、ただ、トイレに来ただけだったのですが、「手伝いますよ」と言ってくれました。本当に良い後輩達に恵まれたと思いました。掃除前から大便器の方は何があっても自分でやるつもりだったので、I君には洗面所と洗濯機の所をお願いしました。M君は用事があるためここで終了！「本当にありがとう」

いざ、大便器掃除突入！！計八個あるのですが、「最初が肝心！ここで気持ち負けしたら綺麗には出来ない」ということで、最初から全力で拭き掃除、棒洗いをしました。一つ一つ丁寧にやっていると、半分くらい終わった時には一時間は軽く経っていました。「こりゃ大変だな」と思いつつ、「負けてたまるか」という思いから気持ちを引き締め直しました。半分終わって気づいたことが一つありました。大便器一つにトイレレットペーパーの芯が五本ほど転がっていました。「どんだけ！笑！」と思いつつ、再度突入。最初の時点ではやはり、便器は汚いというイメージで掃除していたのですが、この時点では洋式トイレが恋人のように思えてきて、抱きつくような感じで掃除してました。無事、最後までやり遂げピカピカにすることができ、I君の様子を見に行きました。そして、二人増える！！二人とも一年生の子達でした。三人で洗面所・洗濯機のところを掃除してくれていたのですが、「めっちゃくちゃ綺麗」本当にホコリ一つないという状況になっていて、鏡もピカピカになっていました。また、三年生のS君が、廊下の掃き掃除や非常口の整理整頓・掃除をしてくれていました。本当にビックリして、僕も最後の力を振り絞り雑巾で床の掃除をしました。小中学校の時に良くやっていた中腰スタイルです。すくなく懐かしく感じていると同時にみるみるうちに床も綺麗になっていきました。これで、全ての掃除が終了です。終わった後の達成感には本当に気持ちのいいものでした。トイレから押収された物は、ゴミ袋四袋分のゴミ、雑誌三冊、漫画三冊、誰の物か分からない洗濯物でした。最後に綺麗になったトイレでコーラを買ってきて乾杯をしました。ここで飲んだコーラは今までの人

二宮 佳久
(専修大学 商学部 四年)

生で一番おいしかったです。そして、これからの人生でも一番おいしいと思えるコーラでしょう。その後、みんなでお風呂に行きました。トイレ掃除をやり遂げた達成感と一汗かいたあとのお風呂は格別でした。今では、すくなくいい思い出の一つです。

今回のトイレ掃除は僕にとって本当に有意義なものであったと思います。トイレという場所は掃除するとなると、皆嫌がる場所です。そんな場所を、バイトでもなく強制でもなく自分からやるということは、これからの僕の人生に大きな影響を与えてくれたと思います。そして、自ら掃除してみること、掃除する側の大変さが身にしみて分かりました。これからは、「自分も綺麗にしよう」。また、「皆にも綺麗に使って欲しい」という気持ち芽生えました。今では、本当に掃除をやって良かったなあと思っています。最後に、今回トイレ掃除に協力してくれた、一年生「M君」、沖野君「越智君」、三年生「井上拓也君」「住田君」心から感謝しています。本当にありがとう。



今号の言葉

「明倫」とは？

「南豫明倫館」誌、一七ページに「明倫」の典故と意味が精しい。古代中国では、「学ぶことは、人倫を明らかにすることだ」と断じた。では倫とは？

人倫 倫理の倫で、人として守るべきみち、人道である。

では、人道とは？ われわれが生きてゆくための秩序で、それには「父子の親(しん)」「君臣の義」「夫婦の別」「長幼の序」「朋友の信」の五つある。

藩政時代、諸藩は子弟のために藩校を設け、その名称に「明倫」を多用した。「広辞苑」にも「明倫館 宇和島(伊達)等の諸藩の藩校名」とあるほどである。

そこで、諸兄学習の場も、この伝統を踏まえ、さらに宇和島伊達と同義の南豫を冠し「南豫明倫館」とした。

やがて「南豫明倫館 世界に貢献した名士を輩出した学校」と「広辞苑」に載るかどうかは、諸兄の気構え次第である。

南豫明倫館長 木下 博民

編集後記

故伊達理事長に続き、今年二月二十一日川崎宏評議員、三月五日には松本三郎理事長がご逝去。本奨学会をずっと見守り、温かく育てていただいた御恩に今感謝の念しきりです。ご遺族の皆様には哀悼の意をささげます。

卒寮生歓送会に伊達紀久子様(表紙写真中央)にご出席いただき、寮生一同大歓迎でした。

あらためて「明倫」の意味とはと問われて困らぬよう、木下館長に教えて頂きました。

寮生のトイレ掃除奮闘記、なかなかできないことをよくやってくれました。感謝！

連休中に寮内でも二名インフルエンザにかかり夜中にあたふた。幸い新型でなく安心。

新理事長誕生に向けて、六月六日理事会評議員会が開催されます。あらたな奨学会の船出、皆様のさらなるご支援をお願いします。